

教育目標ならびに教育方針

1 学校教育目標

「あたりまえのことを わかろうと のぼそうと ほんきでやりきる Associates」

学校経営ビジョンの共有化を図り「チーム栗ノ保」として意図的・計画的・継続的・組織的な学校運営を行い、児童、保護者、地域から信頼される学校づくりを目指す。

＜めざす学校像＞

- (1) 一人一人に出番があり輝ける学校
 - ・児童も教職員も ウェルビーイング
- (2) 地域とともにある信頼される学校
 - ・情報の発信と受信の往還を推進
 - ・保護者、地域等との緊密な連携・協働・協力体制の推進
 - ・本物と触れ、夢や憧れを抱く児童の育成

＜めざす児童像＞

【『ひ・ま・わ・り』のごとく】 ころもからだも元気な声『ひまわり憲法』

《ひ》一人一人が元気にあいさつ

《ま》まわりを思いやる心

《わ》わがままをおさえる心

《り》理想にむかってがんばる子

【知】よく聴き よく考え よく表出する子

【徳】思いやりをもって 協調・協働して 仲良く生活する子

【体】健康な生活を心がけ 最後までねばり強く 責任をもち取り組み切る子

＜めざす教師像＞

- (1) 学び続ける教師
- (2) 愛情の深い教師
- (3) 健康で元気な教師
- (4) 自律・協働できる教師

令和8年度 市教委 重点

- ① ゆるぎない（高い）学力の維持
・デジタルの推進（流行）
- ② 英語教育の推進
- ③ ふるさと教育の充実

2 教育方針

- (1) 安全・安心な学校づくりに資する教育および学校環境づくりの充実
- (2) 児童が主体的・協働的に学ぶための時代に求められた教育の創造・実践
- (3) 体験や試行錯誤等を通した納得・実感のある分かる授業および学力保障
- (4) 夢をもち自他を敬愛し、様々なことを取組切らる中で心身を鍛える教育の実践
- (5) 幼保小中の切れ目ない学びと育ち、家庭・地域等との協働による成長の支援

3 今年度の重点

- (1) 安定した高い学力の維持
 - ・基礎的基本的な知識技能の確実な定着
 - ・授業や帯タイム、家庭学習を往還的に捉えた取組による生きて働く学力の定着
- (2) ICT教育や英語教育の推進
 - ・AIドリルやデジタル教材等の効果的な活用（Hakuism DIvE 3.0）
 - ・年間2度の英語検定への挑戦（5年生5級50％ 6年生4級以上50％）
- (3) 時代に求められた教育の推進
 - ・令和の日本型教育の実践（個別最適な学びと協働的な学びの一体化）
 - ・学習者主体の深い学びを取り入れた授業実践（学校研究による共通実践の推進）
 - ・ふるさとに誇りを持ち広い視野に立って社会に貢献しようとする児童の育成
- (4) 働き方改革の推進
 - ・羽咋市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の推進（資料）